

PLASMA BOOSTER

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この「取付説明書」をよくお読みの上、正しく安全に作業を実施してください。また、取り付け上の理由、要因により発生した事故やトラブル、製品不具合等については、弊社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。尚、本説明書は、製品を取り付けたあとも大切に保管してください。

注意事項 **▲注意** 必ずお守りください！

1. 指定車種以外への取り付けは絶対に行わないでください。製品の破損や車両事故を起こす原因となります。
2. 本製品の分解や加工等は絶対に行わないでください。製品の破損や車両事故を起こす原因となります。
3. 水平な場所で輪止め（2輪の場合はセンタースタンド）等を使用して車両を確実に固定したうえで作業を行ってください。車両が動き出し事故を起こす原因となります。
4. エンジンを停止し、エンジンキーを抜いて作業を行ってください。
5. エンジンが十分に冷えていることを確認してから作業を行ってください。事故や火傷を起こす原因となります。
6. 安全のため、バッテリーのマイナス端子を外して作業を行ってください。尚、バッテリーのマイナス端子を取り外すと盗難防止の安全装置等が作動する車両がありますので、車両マニュアルや車両整備書に従って作業してください。
7. エンジンを始動する場合は、換気の良い場所で行ってください。排気ガスにより一酸化炭素中毒になる恐れがあります。
8. 本体やワイヤーハーネスは、マフラー等の高温部、スロットルワイヤー等の可動部、燃料ホースやブレーキホース等に固定・配線しないでください。製品破損や車両火災、事故の原因となります。
9. 本製品の取り付けは、整備資格を有する工場やプロショップ、又は整備資格を持った方をお願いしてください。
10. 点火時期や燃調等を変更している車両は、本製品装着後に再調整を行なってください。
11. 本製品はエンジンの不調を補修するものではありません。取り付け前にエンジン作動が正常であることを確認し、不具合がある場合は修理をしてから本製品の取り付けを行ってください。
12. 本製品に異常があった場合は、本製品の使用を止め、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

構成部品

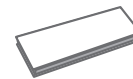
Class-1、Class-2、Class-3

- ①プラズマブースター本体：1 ②両面テープ：1



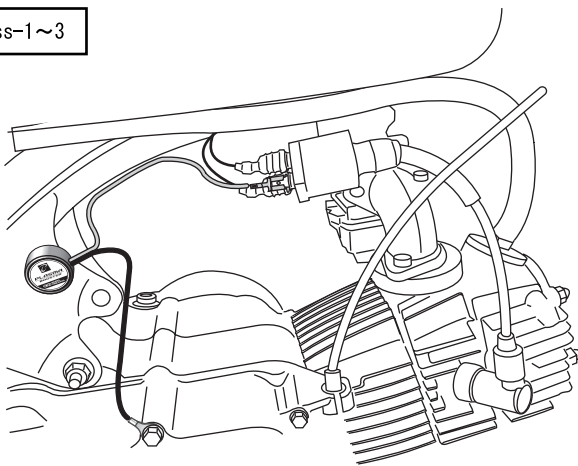
Class-4、Class-5

- ①プラズマブースター本体：1 ②両面テープ：1 ③タイラップ：1

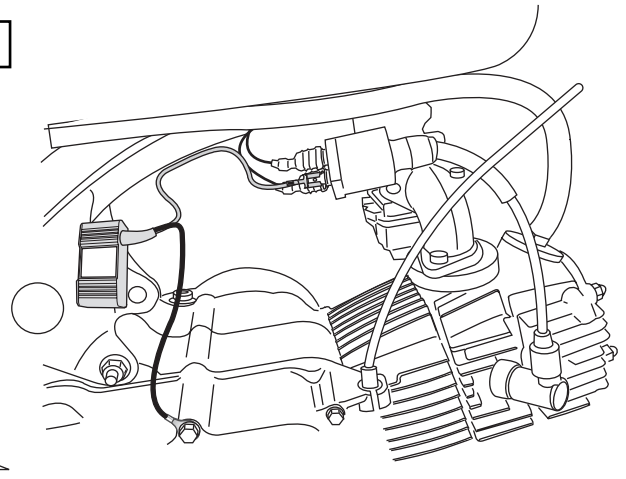


取り付け概要 ※取り付けの参考図です。実際の車両に合わせてプラズマブースターの固定場所等を選択してください。

Class-1~3



Class-4~5



フロント

取り付け手順

- 1 安全のため、バッテリーのマイナス端子を取り外してください。
- 2 この後の作業で、イグニッションコイルへプラズマブースターのワイヤーハーネスを取り付けます。必要に応じて燃料タンク等を取り外して、作業がしやすい状態にしてください。

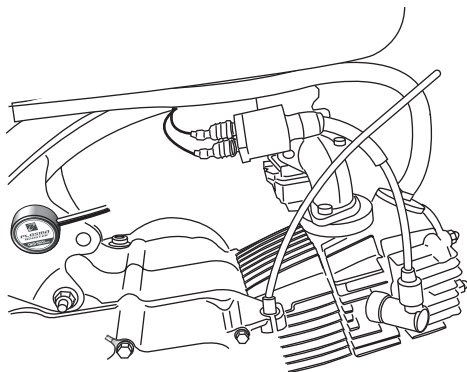
▲注意 必ずお守りください！

燃料タンクを取り外す際は、換気の良い場所で、燃料（ガソリン）が漏れ出さないように細心の注意をはらって作業を行ってください。爆発や火災を起こす原因となります。

- 3 下記図を参照して、プラズマブースター本体を付属の両面テープを使用して固定してください。
※取り付けの参考図です。実際の車両に合わせてプラズマブースターの固定場所等を選択してください。

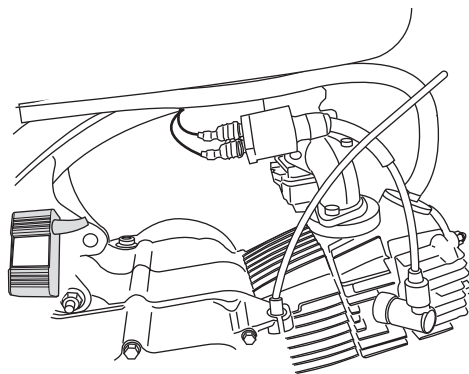
Class-1~3

②両面テープで貼り付け



Class-4~5

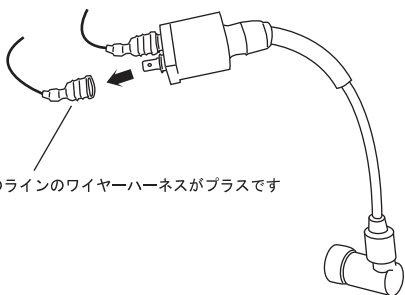
②両面テープで貼り付け



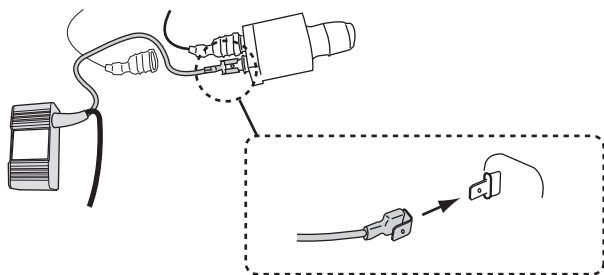
〈両面テープでの取り付けが不十分な場合は、タイラップなどを用いて固定してください〉

- 4 下記図を参照して、イグニッションコイルへのプラス側カプラーを取り外してください。
※真っ直ぐに引き抜いてください。

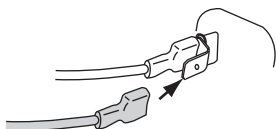
黒に黄色のラインのワイヤーハーネスがプラスです



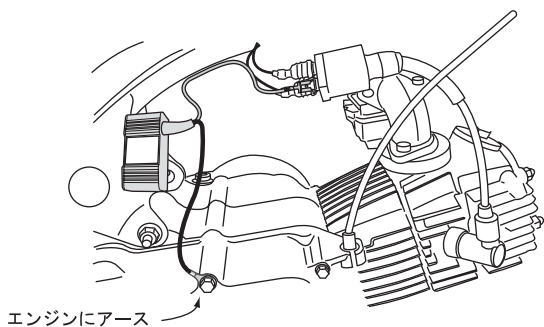
- 5 下記図を参照して、イグニッションコイルのプラス側へプラズマブースターのターミナルを差し込んでください。



- 6 下記図を参照して、手順4で取り外したカプラーをプラズマブースターのターミナルに差し込んでください。



- 7 プラズマブースターのアース（黒ワイヤー）をエンジンに取り付けてください。
※必ずエンジンにアースしてください。フレームにアースする場合は、テスターを使用してアースが取れていることを確認してください。



- 8 プラズマブースターのワイヤーハーネスが干渉しないように、フレーム等にタイラップ等を使用して固定してください。

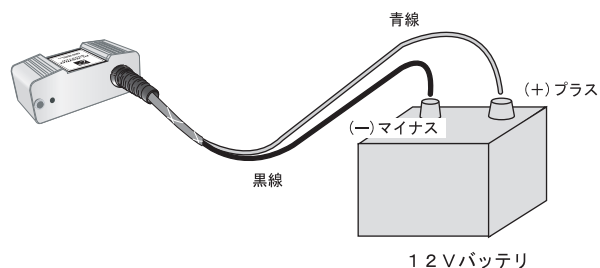
▲ 注意 必ずお守りください！

ワイヤーハーネスはエンジン・マフラー周辺の高温部、回転部、及び燃料ホース・パイプ等の燃料系統付近に配線しないでください。製品破損や車両火災、事故の原因となります。

- 9 エンジンを始動して異常がないことを確認してください。

LEDチェックモニターによる確認方法（Class-4、Class-5）のみ

Class-4、Class-5 のモデルは、LEDによるプラズマブースターの良否判断ができる簡易チェック機能が付いています。
プラズマブースターの青線を12Vバッテリーのプラスへ、黒線を12Vバッテリーのマイナスへ接続し、LEDランプが点灯すればプラズマブースターは正常に機能しています。



お問い合わせ



有限会社OKADA PROJECTS
〒231-0005 神奈川県川崎市高津区北見方2-3-5
TEL 044-822-3341 FAX 044-822-3342
E-mail: info@okadaprojects.com
URL: www.okadaprojects.com

MONKY

3/3ページ

無断転載を禁じます